



### 地域の魅力を引き出し 希望に満ち溢れる秦野の実現を

緑水クラブ 木村 眞澄

**一 子育て環境の充実について**  
 安心して出産できるサポート体制とともに、産後間もない母親の不安解消などにつながる産後ケアの施設整備や取り組みはどうか。  
**答** 平成31年度は、市が実施する日帰り型事業の継続だけでなく、宿泊型施設の整備も検討したい。

**二 安心して預けられる保育施設について**  
 仕事と子育てが両立できる環境整備には安心して預けられる保育体制の充実が必要だが、待機児童対策への取り組みはどのようか。  
**答** 保育量の見込みなどについて、国の動向や保護者の意向を踏まえ、平成32年度に更新する子ども・子育て支援事業計画に反映し、子育て



公明党 横山むらさき

### 新しき時代を開く 確かな歩みの前進を

**一 持続可能なまちづくりについて**  
 地球温暖化などによる人類存続の危機の課題解決に向け、国連で採択されたSDGsの理念を、本市の次期総合計画に反映させる考えはどのようか。

**答** 「誰一人取り残さない」というSDGsの理念を取り入れた新総合計画の策定を検討していく。

**二 良好な住環境の形成について**  
 住み続けたいまちの形成に向け、コンパクトシティ化を計画しているが、空き家・空き店舗への相談体制、公共交通の在り方、街路灯などのLED化に向けた取り組みはどのようか。

**答** コンパクト・プラス・ネットワークについては長期ビジョンに立ち、空き家・空き地の発生予防や利活用を促す相談体制が必要と考えている。地域公共交通は、地域や事業者などと一体で取り組んでいく。街路灯などのLED化は、平成31年度中に切り替える。

**三 周産期医療体制について**  
 全国的に少ない産科医師を奪



新総合計画にSDGsの理念の反映を

**望** 平成30年度に神奈川県全域で食料支援を行う「フードバンクかながわ」が設立されたが、拠点を拡充する計画があるため、市内への拠点設置を働きかけ、活用を促進を図ってほしい。

**六 地域活性化策について**  
**要望** 新東名高速道路の開通は企業誘致などに絶好の機会であり、表丹沢や名水など多くの観光資源を最大限活用し、観光地としての魅力を引き出すとともに、個人商店をはじめとする地域経済の活性化につなげてほしい。



幼児教育無償化を踏まえた待機児童対策を

**要望** 平成30年度に神奈川県全域で食料支援を行う「フードバンクかながわ」が設立されたが、拠点を拡充する計画があるため、市内への拠点設置を働きかけ、活用を促進を図ってほしい。

**六 地域活性化策について**  
**要望** 新東名高速道路の開通は企業誘致などに絶好の機会であり、表丹沢や名水など多くの観光資源を最大限活用し、観光地としての魅力を引き出すとともに、個人商店をはじめとする地域経済の活性化につなげてほしい。

## 一般質問

一般質問は、3月18日、19日の2日間行われ、10人の議員が登壇しました。質問は、市政全般にわたり、活発な議論が展開されました。一般質問は、6面・7面にも掲載されています。(質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載)



### 市長は新東名トンネル工事による 地下水影響調査結果を公表させよ

日本共産党 露木 順三

**一 市長の政治姿勢について**  
 経済成長の実現はアベノミクスではなく、市民の暮らしを応援し消費の拡大、生産や雇用を拡大するしかない。消費税増税は市民負担が増え、消費を冷え込ませる真逆の経済政策と考えるがどうか。  
**答** 日本の経済動向は今後も注視する。本市の未来を見据え、新東名・246バイパスを最大活用した地域経済の活性化につなげる。

**二 平和への取り組みについて**  
 沖縄県で辺野古埋め立て是非を問う県民投票があり、約72%が



### 生活困窮世帯の子どもの 学習支援を改善せよ

日本共産党 佐藤 文昭

**一 福祉施策について**  
 子どもの貧困について、特に支援の必要性が高いと思われるひとり親世帯への対応はどのようか。  
**答** 相談員を2人配置して、生活費の相談を受けるなど、各家庭に寄り添った支援をしている。

**二 教育施策について**  
 子どもの貧困連鎖を断ち切るため、生活困窮世帯に対する学習支援を強化すべきと考えるが、平成31年度の取り組みはどうか。  
**答** 新たに大学などへ進学を目指す高校生まで対象を拡大すると



水道事業計画に沿った水道管の耐震化を

**三 豊かな自然と調和した快適なまちづくりについて**  
**問** 伊勢原市では栗原川上流の三段の滝で水が枯れ、新東名高速道路でのトンネル工事が影響した可能性を排除できないとして、中日本高速道路株式会社に原因究明を要請した。本市にとっても共通のトンネル工事であるため、地下水影響調査の全ての資料を公開させるべきと考えるがどうか。  
**答** 中日本高速道路株式会社は補償対応の影響などから公開しない方針のため、その考えを尊重する。

**四 上下水道事業について**  
**問** 水道管の耐震化は待ったなしである。平成29年度の耐震化は目標に3・5%届いていない。31年度目標の41%は達成できるのか。  
**答** 計画は遅れている。体制を強化して、目標達成に努力する。



### 歴史ある公立幼稚園の存続に向けて 特色ある幼児教育の展開を

自民・新政 風間 正子

**一 幼児教育のあり方について**  
**問** 平成31年10月からの幼児教育の無償化により、公立幼稚園の園児数の減少が見込まれる中、今後の方針について、検討状況はどのようか。  
**答** 既に関係課による検討会議を立ち上げ、31年夏頃に学識経験者などによる検討委員会を設置し、子どもを取り巻く環境や保護者ニーズを踏まえ、公立幼稚園が担う役割を整理した上で幼児教育施設の在り方と配置方針をまとめた議論することが必要と考える。

**要望** 財政面から規模を縮小することはやむを得ないが、3年保育の実施や通園バスの導入など、特色ある幼児教育を検討してほしい。

**二 防災教育について**  
**問** 児童・生徒の防災対策としてヘルメットを導入してはどうか。  
**答** 防災頭巾は火災時には特に有効であるが、落下物の対応は不十分である。ヘルメットの導入は費用や収納スペースの問題から進ん



収納性にすぐれたヘルメットの導入を(写真は、ダンボール製ヘルメット)



訪問型個別支援教室「つばさ」

代表質問・一般質問の会議録はこちらから閲覧できます。